平成 28 年 11 月 14 日

各　　位

会 社 名　　株式会社オウチーノ
代表者名　　代表取締役社長兼 CEO　　井端　純一
（コード番号：6084　東証マザーズ）
問合せ先　　執行役員 CFO　　村田　吉隆
（TEL. 03-5402-6887）

連結子会社におけるたな卸資産評価損、貸倒引当金繰入額および為替差損の計上に関するお知らせ

連結子会社である株式会社スペースマゼラン（以下、スペースマゼラン社）におきまして、たな卸資産評価損、貸倒引当金繰入額および為替差損を計上しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．当社連結子会社の概要

名　　称	株式会社スペースマゼラン
所　在　地	埼玉県蓮田市末広二丁目３番８号
代表者の役職・氏名	代表取締役　　山下　勇人
事　業　内　容	不動産の売買、仲介、賃貸、管理及び鑑定
資　本　金	100 百万円
設　立　年　月　日	平成 26 年８月６日

２．たな卸資産評価損（特別損失）の計上

スペースマゼラン社が保有する国内の販売用不動産について、平成 28 年 10 月 28 日開催の当社取締役会決議によるプロパティ事業撤退に起因する収益性の見直しを行いました。

その結果、たな卸資産評価損（22,337 千円）を特別損失として計上いたしました。

３．貸倒引当金繰入額（販売費及び一般管理費）および為替差損（営業外費用）の計上

平成 28 年 10 月 11 日付「連結子会社における債権の取立不能又は取立遅延のおそれに関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、スペースマゼラン社の Standard Property Group Co.,Ltd（以下、Ｓ社）に対するモンゴル国ウランバートル市のアパートメント売買契約に関わる前渡金 161,902 千円について、取立不能または取立遅延のおそれが生じました。

当該前渡金について未収入金に振り替える会計処理を行い、また、Ｓ社が開示した財務諸表及び為替レートの推移を考慮し、以下のとおり貸倒引当金繰入額（販売費及び一般管理費）および為替差損（営業外費用）を計上いたしました。

（１） 貸倒引当金繰入額（販売費及び一般管理費）

財務内容評価法により、貸倒引当金繰入額（12,041 千円）を販売費及び一般管理費として

計上しました。

（２） 為替差損（営業外費用）
未収入金（1,300,000 US ドルを 1US ドル＝124.54 円として換算）を当第３四半期末時点の為替相場（1US ドル＝101.12 円）で評価替えし、為替差損（30,446 千円）を営業外費用として計上しました。

４．今後の見通し

上記のたな卸資産評価損、貸倒引当金繰入額、および為替差損は、平成 28 年 12 月期第３四半期連結累計期間の財務諸表に計上しております。

なお、当社グループは、連結子会社㈱スペースマゼランにおいてはプロパティ事業の撤退を決定するなど、期末までの進捗により業績が変動する可能性が高く、現時点での合理的な算定が困難であることから、業績予想の開示を見合わせておりますが、重要な会社情報の適時開示を速やかに行うことに努めてまいります。

以上